



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年11月10日

上場会社名 コムシード株式会社
 コード番号 3739 URL <http://www.commseed.net/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽成 正己
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 大久保 泰夫

TEL 03-5289-3114

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	783	1.5	6	341.3	2		39	
29年3月期第2四半期	772	42.7	1		3		15	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	7.00	
29年3月期第2四半期	3.06	

(注)30年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
30年3月期第2四半期	1,128		715		63.3	
29年3月期	1,181		703		59.6	

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 714百万円 29年3月期 703百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,700	9.8	55	23.1	50	22.3	10	67.3	1.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成29年11月10日付「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」参照

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	5,737,264 株	29年3月期	5,602,129 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	株	29年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	5,606,559 株	29年3月期2Q	5,195,995 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想ご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、当第2四半期累計期間において、スマートフォン向けコンテンツビジネスのさらなる成長およびシェアの拡大を図るべく、引き続き経営資源をスマートフォンアプリ開発およびサービス運営に集中し、既存サービスの拡充および新規サービスの開発に取り組んでまいりました。

売上高につきましては、既存事業および新規案件を含む受託開発が順調に推移した結果、前年同期比1.5%の増収となり、半期単位の売上高は創業来の過去最高を記録いたしました。

利益面につきましては、売上原価が前年同期比で抑制された一方、広告宣伝費および人件費が増加しております。その他、不採算事業の整理による固定資産の減損処理を実施し、特別損失に減損損失を計上いたしました。

以上の結果、売上高783,804千円（前年同期比1.5%増）、営業利益6,144千円（前年同期比341.3%増）、経常利益2,924千円（前年同期は経常損失3,088千円）、四半期純損失39,267千円（前年同期は四半期純損失15,893千円）となりました。

なお、当社はモバイル事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていませんが、事業におけるサービス分野別の主な取り組みは、以下のとおりであります。

- ①既存ソーシャルゲームについては、バーチャルホール『グリパチ』を中心に、順調に推移しております。『グリパチ』においては新規アプリの投入を行い、また各種イベント等の実施により新規ユーザーの獲得と既存ユーザーへのコンテンツ強化を行ったほか、リニューアルに向けた作業を進行しております。
- ②従量制アプリについては、当期における配信タイトルが第2四半期終了までに4本となっており、それに伴い売上高も前年同期と比べて減少しております。
- ③受託開発・運営に関しては、前四半期より開始した新規受託業務が順調に推移し、前年同期を上回りました。
- ④その他ゲームパブリッシング事業については、9月にバーガーショップ経営ゲーム「I LOVE バーガー」をリリースいたしました。また、複数の新規タイトルに関して、検討及び開発を進行しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期会計期間末における資産は、前事業年度末から52,800千円減少し、1,128,378千円（前事業年度末比4.5%減）となりました。

これは、主に流動資産において現金及び預金43,909千円の増加と、受取手形及び売掛金41,860千円、その他29,083千円が減少し、固定資産において無形固定資産35,111千円減少と、投資その他の資産10,769千円が増加したことによるものです。

②負債

当第2四半期会計期間末における負債は、前事業年度末から64,385千円減少し、413,003千円（前事業年度末比13.5%減）となりました。

これは、主に流動負債において買掛金46,626千円減少と、短期借入金50,850千円、1年以内返済予定の長期借入金3,277千円が増加し、固定負債において転換社債型新株予約権付社債50,000千円、長期借入金19,662千円が減少したことによるものです。

③純資産

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末から11,584千円増加し、715,374千円（前事業年度末比1.6%増）となりました。

これは、主に第3回無担保転換社債型新株予約権付社債の権利行使に伴う株式の発行により、資本金25,000千円、資本剰余金25,000千円の増加と、四半期純損失の計上による利益剰余金39,267千円の減少によるものです。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前年同四半期と比べ201,580千円増加し、739,275千円（前年同四半期比37.5%増）となりました。

各キャッシュ・フローの状況と主な要因は、次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は22,987千円（前年同四半期比59.2%減）となりました。

これは、主に減価償却費17,230千円、減損損失40,820千円、売上債権の減少39,700千円、その他26,905千円の増加と、税引前四半期純損失37,655千円、仕入債務の減少46,626千円、長期前払費用の増加14,725千円の減少によるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は14,635千円（前年同期は36,851千円の獲得）となりました。

これは、主に無形固定資産取得による支出16,574千円の減少とその他の収入2,160千円の増加によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果獲得した資金は35,557千円（前年同四半期比81.0%減）となりました。

これは、主に短期借入れによる収入80,000千円の増加と、短期借入金の返済による支出29,150千円、長期借入金の返済による支出16,385千円の減少によるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想から修正しております。

詳細につきましては、本日（平成29年11月10日）公表いたしました「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	695,366	739,275
受取手形及び売掛金	268,036	226,176
仕掛品	1,971	1,513
原材料及び貯蔵品	1,884	1,753
その他	66,121	37,037
流動資産合計	1,033,380	1,005,755
固定資産		
有形固定資産	10,605	9,770
無形固定資産	71,619	36,508
投資その他の資産	65,574	76,344
固定資産合計	147,799	122,623
資産合計	1,181,179	1,128,378
負債の部		
流動負債		
買掛金	193,118	146,491
短期借入金	41,320	92,170
1年内返済予定の長期借入金	36,047	39,324
未払法人税等	6,840	6,633
その他	58,073	56,319
流動負債合計	335,398	340,938
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	50,000	—
長期借入金	62,626	42,964
退職給付引当金	10,167	9,904
役員退職慰労引当金	19,197	19,197
固定負債合計	141,990	72,065
負債合計	477,389	413,003
純資産の部		
株主資本		
資本金	859,926	884,926
資本剰余金	291,035	316,035
利益剰余金	△447,410	△486,678
株主資本合計	703,550	714,282
新株予約権	240	1,092
純資産合計	703,790	715,374
負債純資産合計	1,181,179	1,128,378

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	772,517	783,804
売上原価	576,070	552,068
売上総利益	196,447	231,735
販売費及び一般管理費	195,055	225,590
営業利益	1,392	6,144
営業外収益		
受取利息	9	15
その他	5	0
営業外収益合計	14	15
営業外費用		
支払利息	696	1,096
支払手数料	300	2,139
社債発行費	3,498	—
営業外費用合計	4,495	3,235
経常利益又は経常損失(△)	△3,088	2,924
特別利益		
知的財産権譲渡益	31,461	—
新株予約権戻入益	—	240
特別利益合計	31,461	240
特別損失		
減損損失	45,053	40,820
特別損失合計	45,053	40,820
税引前四半期純損失(△)	△16,679	△37,655
法人税、住民税及び事業税	5,210	1,568
法人税等調整額	△5,996	43
法人税等合計	△785	1,611
四半期純損失(△)	△15,893	△39,267

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失（△）	△16,679	△37,655
減価償却費	14,467	17,021
減損損失	45,053	40,820
知的財産権譲渡益	△31,461	—
新株予約権戻入益	—	△240
退職給付引当金の増減額（△は減少）	—	△263
受取利息及び受取配当金	△9	△15
支払利息	696	1,096
社債発行費	3,498	—
売上債権の増減額（△は増加）	△11,525	39,700
たな卸資産の増減額（△は増加）	△2,207	590
仕入債務の増減額（△は減少）	57,724	△46,626
前払費用の増減額（△は増加）	△6,039	△495
長期前払費用の増減額（△は増加）	549	△14,725
その他	3,728	26,905
小計	57,795	26,112
利息及び配当金の受取額	9	15
利息の支払額	△747	△958
法人税等の支払額	△1,199	△2,181
法人税等の還付額	537	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	56,395	22,987
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△211
無形固定資産の取得による支出	—	△16,574
出資金の払込による支出	△10	△10
知的財産権の譲渡による収入	31,461	—
その他の収入	5,400	2,160
投資活動によるキャッシュ・フロー	36,851	△14,635
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	50,000	80,000
短期借入金の返済による支出	—	△29,150
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△8,334	△16,385
新株予約権付社債の発行による収入	96,501	—
新株予約権の発行による収入	677	1,092
新株予約権の買入消却による支出	△1,795	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	187,049	35,557
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	280,297	43,909
現金及び現金同等物の期首残高	257,397	695,366
現金及び現金同等物の四半期末残高	537,695	739,275

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第2四半期累計期間において、第3回無担保転換社債型新株予約権付社債が権利行使され、資本金及び資本準備金がそれぞれ25,000千円増加し、当第2四半期会計期間末において資本金が884,926千円、資本準備金が316,035千円となっております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

3. 補足情報

（主要な設備）

①重要な設備計画の完了

前事業年度において計画中であったソフトウェア設備の新設計画については、平成29年4月（投資総額30,397千円）及び平成29年6月（投資総額42,937千円）並びに平成29年9月（投資総額4,238千円）に完了しております。

②重要な設備の新設計画

当第2四半期累計期間において新たに確定した重要な設備の新設計画は次のとおりであります。

事業所名 (所在地)	事業部門 の名称	設備の内容	投資予定額		資金調達 方法	着工及び完了予定 年月		完成後の 増加能力
			総額 (千円)	既支払額 (千円)		着手	完了	
本社 (東京都 千代田区)	全社	ソフトウェア	5,000	2,407	自己資金	平成29年 9月	平成29年 12月	(注) 3
		ソフトウェア	28,000	6,000	自己資金	平成29年 9月	平成30年 1月	(注) 3
		ソフトウェア	未定 (注) 4	—	自己資金	平成30年 1月	平成30年 3月	(注) 3

- (注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。
 2. ソフトウェアにはソフトウェア仮勘定を含んでおります。
 3. 完成後の増加能力につきましては、合理的な算出が困難なため記載しておりません。
 4. 投資予定の総額については未確定であるため、未定としております。